

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071100222		
法人名	特定非営利活動法人明日のシニアを考える会		
事業所名	ヒューマンヘリテージ安源寺		
所在地	長野県中野市安源寺字975番地1		
自己評価作成日	令和 3年 11月 1日	評価結果市町村受理日	令和 3年 12月 23日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kairokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&J_gyosvoCd=2071100222-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 11月 12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

中野市特産のぶどう、りんご畑に囲まれた自然豊かな環境にあるホームです。また、職員の中には看護師もあり、常に利用者様の健康状態の観察、相談等に努め、利用者様・ご家族様が安心できる環境作りには配慮しています。コロナ禍で面会や外出制限があり、入居者様にとっては寂しい思いもありますが、その中でも寂しさや不安から解放出来るよう職員は常に考えています。施設の中でも、行事やイベントを増やし、入居者様には、笑顔になって頂けるように支援しています。地域と触れ合うことが少なくなりましたが、今までの築いてきた関係性は大切にして、より広く良い繋がりが持てるように努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

北信五岳の山々を望みながら周りを特産の果樹や閑静な住宅街に囲まれたゆったりとした雰囲気が漂う中に当ホームがある。新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの支援活動が続いているが、「共助の心」をもって「毎日楽しく暮らすこと目指します」という法人理念を全職員が共有し「やさしく寄り添い、いつも新鮮な気持ちを持ち」、日々の支援に取り組んでいる。コロナ禍で外出、面会、地域との交流等が制約を受けているが、コロナ禍も2年目に入り、利用者にストレスが溜まることのないよう感染対策を取った上で活動している。ホーム内で体力維持を図るべく運動会を行い「風船バレー」や「ハン食い競争」等で体を動かしている。春から秋に掛けて桜やバラ、紅葉などの見物を少人数に分かれドライブを兼ね実施し楽しいひと時を過ごしている。また、食べる楽しみに注力し、外食の出来ない状況下でキッチンカーをホームに呼び「クレープ」や「ラーメン」等を味わい楽しんでいる。更に、2ヶ月に1回は利用者の希望も聞き、「うどん」や「かつ丼」等をテイクアウトし、土用の丑の日には「鰻」で季節感も味わっている。合わせて地域包括支援センター、地域ボランティアとの連携で行っている「オレンジカフェ」も近くの公民館で再開され、管理者はじめ3~4名の職員が参加し、地域住民15~16名の参加者との交流を続けている。コロナ禍の状況が続いているが感染対策を立てた上で出来ることは積極的に行い、地域に根ざしたホームとして前を見ながら活動している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				